

大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台 天文データセンター  
研究技師（データ解析・分析ソフトウェア開発担当）公募

1. 募集人員：研究技師（常勤職員、助教相当） 1名

2. 所属と勤務地について

(1) 所属：国立天文台天文データセンター

(2) 勤務地：東京都三鷹市大沢 2-21-1

3. 職務内容と求める能力

国立天文台天文データセンター(ADC)は、国立天文台の3センターの一つで、国立天文台の天文データを保管・公開するアーカイブシステムを運用するとともに、それら天文データを利活用するサービスとして多波長データ解析システムを世界の科学コミュニティに共同利用の枠組みで提供しています。また、観測データを生成する台内の観測所に協力して、解析ソフトウェアの開発や観測データの正当性の検証にも着手しています。

本公募では、ADCのデータ解析・分析グループに所属し、1. すばる望遠鏡の観測装置 Hyper Suprime-Cam (HSC)の解析パイプライン開発や更新を進めること、2. 同 Prime Focus Spectrograph (PFS)の解析パイプライン開発をおこなうこと、3. 上記1, 2で使われている解析パイプライン技術を、他の観測装置や台内プロジェクトに活用できるよう体系的にまとめること、そして将来的には、4. 他プロジェクトの解析ソフトウェア開発にも広く貢献すること、を想定しています。

上記職務を遂行するために、応募者には以下の経験や能力を求めます。

- (1) C++、及び、Python を用いたソフトウェア開発経験と高いコーディング能力を有すること。
- (2) 最近の解析パイプラインはデータベースとの連携が必要なため、データベースや SQL の十分な知識とデータベースを用いたアプリケーションの開発経験を有すること。
- (3) 多様なアルゴリズム開発のために高等数学を理解して活用できること。
- (4) Unix 系 OS に関する深い知識と十分な活用経験を有すること。
- (5) 国際プロジェクトの外国人研究者・技術者と密に意思疎通ができるよう、英語での基本的なコミュニケーション力を有すること。

それらに加えて、あれば望ましい経験や能力として、

- (6) 天文に限らず科学的な観測や測定データの解析ソフトウェアの開発経験。

(7) ビッグデータである HSC/PFS の観測データを効率良く扱うために機械学習や AI の活用経験。

(8) 数人規模のチームでソフトウェア開発をおこなった経験。  
が挙げられます。

#### 4. 着任時期と任期について

(1) 着任時期：決定後なるべく早い時期

(2) 任期：なし（定年 65 歳年度末）、試用期間：6 ヶ月

#### 5. 応募資格

修士の学位を有するか、又はそれと同等以上の学歴を有するもの。

天文学に関する専門知識は問いません。

#### 6. 応募書類について

(1) カバーレター、履歴書（学歴は高校卒業から記載）及び職務経歴書（個人としての技術業績の他に、多人数で行った技術・開発プロジェクトの場合は、果たした業績を具体的に記入）。英語に関する資格および TOEIC、TOEFL 等の結果があれば記載してください。

(2) 上記 3.の職務内容に関連する経験や求める能力に対する適応度、応募の動機、採用された場合の抱負をまとめたもの（フォントサイズ 12pt、A4 で 5 枚程度）

(3) 発表論文またはこれまでの技術業績が判断できる文献資料の写し（3 篇まで）

(4) 職務内容に関係する国家資格、それに準ずる資格等があれば、その書類の写し

(5) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先（E-mail アドレスと電話番号）。  
応募者のこれまでの経験、実績や能力について、評価意見を述べる事が出来る方を指名してください。本項は身元保証人を求めるものではありません。

(6) できるだけ迅速に連絡が取れる本人の連絡先（E-mail アドレスと電話番号）。

#### 7. 応募書類の提出、及び、問合せについて

(1) 応募締切：2022 年 9 月 30 日(金)正午必着(日本時間)

(2) 提出先：下記の URL 先の応募フォームにて回答の上、応募書類をファイルアップロードサービス（NAOJ Nextcloud）を通じて提出してください。

<https://forms.office.com/r/vcntR8eNAv>

応募フォーム回答後、応募書類アップロード用 URL が記載されたメールが送られます。応募書類アップロード用 URL には上記 6.(1)～(6)のファイルをアップロードしてください。ファイルは PDF 形式で 1 ファイル 50MB 以下、全ファイル合計 100MB 以下、最大 10 ファイルまでとしてください。

(3) 問い合わせ先: :

国立天文台 ADC 研究技師公募担当

E-mail : job05-researchengineer\_AT\_ao.ac.jp

※件名に「ADC 研究技師（データ解析 G）に関する問い合わせ」と記載してください。

8. 待遇その他:

(1) 就業時間

専門業務型裁量労働制（8 時 30 分～17 時 15 分（休憩 60 分）を基本とし、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなす）

(2) 休日・休暇

土、日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇 等

(3) 加入保険

文部科学省共済組合（医療保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

(4) 賃金等

給与：当機構の規定に基づき学歴・職務経験等を考慮して決定（年俸制。年額の 12 分の 1 を月額支給）。

賞与：なし（相当額を年俸に含む）

諸手当：扶養手当、住居手当、通勤手当は当機構の支給要件を満たす場合に支給。その他、当機構の定めるところによる。

昇給：年 1 回（業績評価に基づく）

退職手当：支給対象

9. その他

(1) 面接を行う場合があります。面接は直接対面またはオンラインで行います。なお、面接に要する費用（交通費、通信費等）は応募者の自己負担となります。

(2) 採用者には、自然科学研究機構職員就業規則が適用されます。

(3) 敷地内禁煙（屋外に指定喫煙所あり）

(4) 自然科学研究機構は男女共同参画推進に取り組んでいます。

- ・業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ・産前産後休暇、育児休業および介護休業を取得していた期間がある場合には、その旨を履歴書に記載していただければ、業績を評価する際に考慮します。

その他、国立天文台での男女共同参画社会の実現を目指した取り組みについては、下記リンクをご覧ください。

<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/index.html>

- (5) 応募に際していただいた情報は、本選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。

#### 10. 募集者名称

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台